

## -これまでの経過について-

平成 29 年度	7月	「寝屋川～交野市域路線の今後の見直し計画について」京阪バス(株)から市へ提出。(南星台関連系統の路線廃止)
	8月	市から京阪バス(株)へ「南星台関連系統バス路線の継続に係る要望書」を提出
	2月	京阪バス(株) ダイヤ改正等を実施。(南星台系統の変更により星田駅行が平日早朝1便の運行となる)
	2月	第1回地域公共交通検討委員会を開催。(任意協議会)
平成 30 年度	6月	第2回地域公共交通検討委員会を開催。(任意協議会)
	11月	第3回地域公共交通検討委員会を開催。(任意協議会)
	3月	第4回地域公共交通検討委員会を開催。(任意協議会) 「交野市における今後の公共交通のあり方について」答申
平成 31 年度	4月	「交野市における今後の公共交通のあり方について」市の基本的な考えを示す。
	11月	交野市地域福祉計画審議会の開催。

## -これまでの経過について-

5月 無料外出支援バス（ゆうゆうバス）廃止。

5月 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により京阪バスの早朝・深夜便の減便。

令和  
2  
年度

10月 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により京阪バスの津田香里線など一部路線で減便。

10月 交野市商連バル。  
商業連合会と京阪バスとの連携し開催することで公共交通の利用促進。

10月 交野市新型コロナウイルス感染症に伴う公共交通等緊急対策支援金交付。（1,340,000円）

11月 「11月号 広報かたの 路線バスに乗ろう」特集号として掲載。

10月 交野市商連バル。  
商業連合会と京阪バス(株)との連携し開催することで公共交通の利用促進

令和  
3  
年度

1月 新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通運行継続支援金交付(2,100,000円)

3月 「3月号 広報かたの 公共交通の現状」特集号として掲載。

3月 交野市新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通運行継続支援金交付。（20,100,000円）

## -これまでの経過について-

令和4年度

- 5月 星田駅に京阪バス(株)直Qバス乗り入れ開始。
- 10月 京阪バス(株) ダイヤ改正等を実施。  
(要望や**路線バス利用促進などにより**星田駅への運行や京阪交野タウンなどへの運行による路線再編を実施。また、星田9丁目・南星台1丁目付近へのバス停の新設。)

令和5年度

- 9月 京阪バス(株) ダイヤ改正等を実施。(交野市～田原台一丁目系統を廃止)
- 10月 令和5年度第一回地域公共交通会議を開催。(法定協議会)
- 12月 京阪バス(株)がダイヤ改正等を実施。(交野市～星田、なんば(OCAT)間を廃止)
- 12月 交野市新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通運行継続支援金交付。(20,100,000円)
- 2月 令和5年度第二回地域公共交通会議を開催。(法定協議会)

## -これまでの経過について-

4月 1日 京阪バス(株) ダイヤ改正等を実施。(労働基準改正に対応するため減便・ダイヤ見直し)

5月30日 令和6年度第一回地域公共交通会議を開催。(法定協議会)

5月27日 京阪バス(株) ダイヤ改正等を実施。(緊急減便・ダイヤ見直し)

8月 5日 京阪バス(株)より2024年秋以降のダイヤ改正(予定)通知 (交野市南部線の廃止等)

・ 深刻な運転手不足により、令和6年度末の交野市内路線廃止(予定)について通知

・ 担当部局より路線廃止を撤回し、運行継続について再検討の確認を行うが深刻なドライバー不足により検討の余地は無いと回答を受ける

26日 京阪バス(株)より交野市域のバス路線廃止について通知

28日 近畿運輸局大阪支局へ報告・確認

・ 京阪バス(株)より交野市域のバス路線廃止について通知を受けた旨の報告等を行うと共に「地域公共交通計画などを策定していれば一気に数路線の廃止を実施されることは無かったのか」の確認や「路線を継続して頂ける方法等が無いのか」などの確認をおこなったが、「市が地域公共交通計画などの計画策定をしていたとしても規定によりバス路線の廃止等については事業者の判断で実施は可能である。また、他の手法等で廃止を規制できるものではない」との回答であった。

9月 2日 おりひめバス運行開始

## -これまでの経過について-

令和6年度

- 10月 1日 令和6年度第二回地域公共交通会議を開催。(法定協議会)  
・京阪バス(株)からの「深刻な運転士不足による令和7年3月末予定での交野市域における一部路線廃止通告」について報告  
・京阪バスの(株)からの路線廃止通知を受け「切れ目なく移動手段を確保する検討を進める」として、交野市地域公共交通会議にて、**路線廃止箇所において自家用旅客有償運送での実施について承認を受ける。**
- 10月 2日 交野市新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通運行継続支援金交付決定。(20,100,000円)
- 10月10日 京阪バス(株)社長が交野市へ訪問  
京阪バス(株)からの「バス路線廃止の通知」を受け、交野市長より京阪バス(株)へ訪問の申し入れを行うが、京阪バス(株)より交野市へ訪問されることとなり、京阪バス(株)より、これまでの市の協力や対応について感謝を述べられると共に**深刻な運転士不足**により現状路線の維持が厳しい状況から交野市内路線の廃止を進めざるを得ないことについて説明をされ、理解を求められた。  
なお、京阪バス(株)との話し合いの中でバス路線も一部継続することから、今後も公共交通の運行等について協力的に進めると確認をおこなう。
- 11月27日 令和6年度第三回地域公共交通会議を開催。(法定協議会)  
・交野市地域公共交通会議にて、**自家用有償旅客運送による運行計画(案)示し、協議の結果、運行計画(案)による運行について承認を受ける。**